

本日のおもちかえり
2016年11月27日

1) 創世記13章10節 - 13節を読みましょう。あなたがロトでしたらこのソドムを居住地として選びましたか。なぜですか。あなたは外見（外観）で選んで後で後悔したことがありますか。

2) 創世記3章6節、サムエル16章7節、ヨハネ1章46節、マルコ13章1節 - 2節、イザヤ53章2節を読みましょう。聖書は外見（外観）で選ぶことについてどんな教訓を私達に与えていますか。

3) 『わたしたちは、見えるものによらないで、信仰によって歩いているのである』（コリント第二の手紙5章7節）とはどういうことでしょうか。どんな時に信仰は私達の力となりますか。信仰をもって生きるということは、どういうことでしょうか。

4) 創世記13章14節 - 17節を読みましょう。なぜ御使いはロトとその家族の手を取り、彼らを助けたのですか。創世記18章20節 - 33節を読みましょう。誰かのために祈る時にどのようなことが起こりますか。

5) 御使いは彼らの手をとって彼らを町の外にまで連れ出した後に「のがれて、自分の命を救いなさい。うしろをふりかえって見てはならない。低地にはどこにも立ち止まってはならない。山にのがれなさい。そうしなければ、あなたは滅びます」と言いました。この言葉はあなたに何を語りかけますか。

6) ロトの妻はなぜうしろを振り返ったのでしょうか。いつも後ろを振り返っているということは健全でしょうか。なぜですか。

7) 「低地にとどまる」ということはあなたにとってどんな意味をもちますか。「高嶺を目指す」ということはどんな意味を持ちますか。